

平成22年度 厚生労働省 障害者総合福祉推進事業 研修会

メンタルヘルスと自殺対策

～イギリスの取り組みから学ぶこと～

英国では、1999年に発表された白書「我々の国をもっと健康に」で、2010年までに自殺率を20%減少させるという国家目標を定め、それを達成させつつあります。

その戦略は単一なものではなく、精神保健サービスの改革を中心としながら、社会的弱者への支援などを通じて国民の福祉の向上を推進するという包括的な戦略です。そしてそれは、ハイリスク群を統計的に同定するなど、徹底したエビデンス・ベースの戦略でもあります。

社会福祉法人巣立ち会では、英国の政策や諸事情に精通しておられる伊勢田氏を講師としてお招きし、先進国における自殺対策の実践モデルを通じて、日本での取り組みの方法を学んでいきたいと思っております。

開催日時 平成22年11月26日（金）18：30～20：30

会場 三鷹産業プラザ（裏面地図参照）704・705会議室

*会場への直接のお問い合わせはご遠慮下さい

講師 伊勢田堯氏（前東京都立多摩総合精神保健福祉センター所長）

参加定員 100名（先着順）

参加費用 無料です

参加申込 不要です

当日、直接会場までお越し下さい

問い合わせ先

社会福祉法人巣立ち会 巣立ち工房

（担当：勝又）

TEL, FAX 0422-33-5316



～講師ご紹介～

1968年 群馬大学医学部卒業。

附属病院研修医の後、1969年4月神経精神医学教室入局。生活臨床研究室に所属。病棟、デイケア、外来、生活臨床のモデル地域である堺町を中心とする精神保健活動に従事。

1977年 精神分裂病の家族研究で医学博士号を取得

1988年5月から12月の間、英国ケンブリッジ、フルボーン病院留学

1992年4月 東京都立精神保健センター 地域援助医長

1995年7月 中部総合精神保健センター 地域保健部広報援助課長

1997年4月 多摩総合精神保健福祉センター リハビリテーション部長

2001年4月 東京都立精神保健福祉センター 所長

2004年4月 多摩総合精神保健福祉センター 所長

2008年4月より、代々木病院非常勤医師、都立松沢病院非常勤医員

<アクセス>

三鷹産業プラザ 三鷹市下連雀3-38-4



<三鷹駅から>

中央通りを南下して3つ目の信号
「三鷹産業プラザ東」を右折
一つ目の通り角

<調布駅から>

三鷹駅行き バス停「法専寺」下車
徒歩1分